

○全国学校法人立専門学校協会 平成26年度定例総会・理事会

6月19日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全国学校法人立専門学校協会平成26年度定例総会・理事会を開催。

出席者は総会が200名、理事会が57名（いずれも委任状を含む）。

中西義裕副会長・総務運営委員の司会により開会。中村徹副会長の開式の言葉に続き、小林光俊会長があいさつを述べて、前日の全専各連総会において全専各連の新会長に再任されたことを報告。

来賓あいさつとして、白鳥綱重文部科学省専修学校教育振興室長が「平成26年度専修学校関係予算」「職業実践専門課程」の説明を中心に行政報告を行い、続いて、石矢正幸日本学生支援機構奨学事業本部長が「日本学生支援機構の奨学金事業の現状と取組」について説明した後、白鳥室長、石矢本部長は、公務の為退席。

議長団には、常任理事会の推薦候補である植田威理事を議長、河原成紀理事を副議長として選出。議長が会議の有効な成立を確認した後、議事録署名人に武田哲一常任理事と福田益和常任理事を選出して議事に入った。

【第1号議案 平成25年度事業報告】

【第2号議案 平成25年度決算報告ならびに監査報告】

第1号議案、第2号議案について一括審議を行った。第1号議案では、配布資料に基づき、関口正雄理事・総務運営委員長が平成25年度の活動概要を説明し、続いて、事務局が会議の開催、委員会活動、調査研究事業・研修事業の実施、広報活動の推進、専門学校におけるスポーツ振興について説明。

次に第2号議案では、配布資料に基づき、秋葉英一常任理事・財務委員長が平成25年度収支における各科目の内容を報告し、続いて坂本歩監事が全て適正との監査報告を行った。

両議案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認。

【第3号議案 平成26年度事業計画案】

【第4号議案 平成26年度収支予算案】

第3号議案、第4号議案について一括審議を行った。第3号議案については、配布資料に基づき、関口理事・総務運営委員長が運動方針を説明した後、事務局が会議の開催、委員会活動方針、調査研究事業・研修事業の実施、広報活動の推進、専門学校におけるスポーツ振興について説明した後、岡本比呂志全専各連副会長が「『職業実践専門課程』認定制度の周知及び新たな学校種創設の早期実現に向けた対応」について説明。

第3号議案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認。

第4号議案については、秋葉常任理事・財務委員長が予算編成方針及び各科目の内容を説明。「体育連盟振興費支出」に関し、補正予算を組むことについて次回理事会で審議することを条件に承認された。

【第5号議案 役員改選】

最初に、事務局が会則及び会則施行細則に従い、会長、監事の選任手続について説明。坂本監事・選挙管理委員から、事務局に提出された「会長候補者立候補届出書」に基づき、選挙管理委員会で会長立候補手続きおよび選挙公報等の確認を実施したことを報告。続いて、議長が立候補された会長候補者（東京都：小林光俊先生〈推薦人8都道府県・10名〉）について報告した。

その後、各ブロックより選出された選考委員（北海道：吉田松雄、東北：菅原一博、北関東信越：渡辺敏彦、南関東：岡本比呂志、中部：小川明治、近畿：福田益和、中国：池淵淳、四国：氏原憲二、九州：中村哲常※敬称略）9名で選考委員会を組織、総会の審議を休止して、別室にて選考を行った。

選考委員会における決定を受けて、総会審議を再開し、福田選考委員長が小林先生を会長候補者として総会に推薦、出席者全員拍手をもって、満場一致で小林先生の会長再任を承認した。

また、監事の選任については、齋藤力夫先生、坂本歩先生、戸早秀暢先生を常任理事会が推薦する候補者として議長が提案し、全会一致で承認された。続いて小林会長が会長再任のあいさつを述べた。

最後に千葉茂副会長が閉式の言葉を述べ、総会の全日程を終了。